

ゼオンメディカル、消化器用ガイドワイヤー「ゼメックスエントリー」を販売開始

2006年4月6日

日本ゼオン株式会社（代表取締役社長 古河 直純）の100%子会社であるゼオンメディカル株式会社（東京都港区芝公園2-4-1 代表取締役 大貫 利和）は、株式会社パイオラックスメディカルデバイス（代表取締役社長 大方 一三）の製造する内視鏡的胆道処置用ガイドワイヤーの新商品（商品名：ゼメックスエントリー）を4月より販売開始する。

ゼメックスエントリーは株式会社パイオラックスメディカルデバイスが開発し製造する商品で、ゼオンメディカルが販売する。ガイドワイヤーは、真直加工されたNi-Ti芯線を採用して操作性を向上させている。表面は青、白の縞模様のあるPTFEジャケットで内視鏡下での視認性が良い。先端はテーパー形状となっており先端探り性も向上している。全長は450cmで、外径は0.035インチ（0.89mm）と0.025インチ（0.64mm）、先端形状はアングルタイプとストレートタイプのそれぞれ2種類、計4品番を販売する。

胆道結石を除去する処置には一般に内視鏡が利用される。内視鏡を経由して処置具を十二指腸から胆管内に挿入し、大きな結石の場合は碎石用クラッシャーカテーテルで破碎したり、また小さな結石や破碎された結石は胆石除去用バルーンやバスケットカテーテルで十二指腸内に排出する。これらの処置具を胆管内に挿入するのに、一般にガイドワイヤーを先に胆管内に挿入し、ワイヤーに沿わせて処置具の挿入、交換を行う。ゼメックスエントリーはこれらの処置を行うのに適している。

ゼオンメディカル株式会社はこれまで胆道結石除去の内視鏡用処置具としてゼメックスクラッシャーカテーテル、エクストラクションバルーンカテーテル、ゼメックスバスケットカテーテルNT、ゼメックスENBDチューブ等を製造販売してきたが、今回これら処置具を胆管内に誘導するガイドワイヤーを製品に加え 関連製品の品揃えを充実させた。

ゼオンメディカルは2006年度、当ガイドワイヤーの販売で売上高1億円を計画しており、今後も、内視鏡的処置の分野でゼメックスクラッシャーカテーテルを主軸に、処置具の品揃えを図り、顧客の要望に応じていく計画である。

✉ 本件に関するお問い合わせ

ゼオンメディカル株式会社 マーケティング部

Tel : 03-3578-7726

株式会社パイオラックスメディカルデバイス

Tel : 045-710-1570

日本ゼオン株式会社 **CSR**統括部門 広報室

Tel : 03-3216-2747

▶ お問い合わせフォーム